

令和元年度(2019年度)

管理事業名	勤労者福祉共済事業			総合計画の体系	大綱 7 政策 1 施策 2	都市魅力 地域経済の活性化を図るまちづくり 就労と働きやすい環境づくりへの支援
主な歳出 予算科目	勤労者福祉共済特別 会計	(款) 1	福祉共済費	(項) 1	福祉共済費	(目) 2 福祉共済事業費
部局名	都市魅力部	予算執行所属	地域経済振興室			
予算大事業名 勤労者福祉共済事業	上記以外の歳出予算科目及び予算大事業名 (款)福祉共済費(項)福祉共済費(目)福祉共済総務費 一般事務事業					
<b>事業の目的と概要</b> <b>【目的】</b> 勤労者の福祉の増進と事業所の振興に寄与することを目的とし、個々の事業所単独では実施困難な従業員の福利厚生事業を行う。 <b>【概要】</b> 勤労者福祉共済システムの運用 結婚・出産等の祝金や傷病見舞金、退会せん別金等の給付事業 観劇やレジャー施設等のチケットの斡旋や宿泊補助等の福利事業 基金の利子を積み立てる積立金事業						

I 事業の成果(実績)

指標名	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	成果指標の定義
勤労者福祉共済加入事業所数	社	196	192	194	勤労者福祉共済の加入事業所数
福利事業の利用件数	件	5,617	4,036	5,209	レジャー施設等のチケット斡旋、福利事業の利用件数
成果の説明	勤労者福祉共済の加入者促進のため、本制度を広報誌で周知するほか、企業振興担当者による企業訪問の際のPR活動など広く周知に努めています。新規加入事業所に対し、高齢による事業所閉鎖等による退会もあり、加入事業所数はほぼ横ばいに推移しています。福利事業の利用については、平成31年度について、45周年記念事業(全会員にクオカード配布等)を実施したことで、利用件数が増加しています。				

II 財務情報

◆行政コスト計算書 (単位:千円)

勘定科目	平成29年度	平成30年度 A	令和元年度 B	差額 B-A
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-	-
国庫支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
府支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	21,489	21,318	26,357	5,039
経常収入 小計(a)	21,490	21,319	26,357	5,039
給与関係費	5,517	6,586	5,987	△598
物件費	6,190	6,196	5,697	△499
維持補修費	-	-	-	-
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	15,798	16,594	16,686	92
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	-	-	-	-
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	590	491	401	△89
退職手当引当金繰入額	472	945	-	△945
支払利息	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
経常費用 小計(b)	28,567	30,811	28,772	△2,039
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△7,077	△9,492	△2,415	7,078
特別収入	-	-	-	-
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計(d)	-	-	-	-
特別費用	-	-	-	-
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別費用 小計(e)	-	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	-	-	-	-
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	△7,077	△9,492	△2,415	7,078
一般財源充当額	-	-	-	-
一般会計からの繰入金	5,843	6,982	6,302	△681
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	△1,234	△2,510	3,887	6,397

行政コスト計算書の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	決算額の主な内容
その他(経常収入)	退職手当引当金取り崩しによるその他経常収入 5,391千円(+5,391千円)

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表 (単位:千円)

区分	平成29年度	平成30年度 A	令和元年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	21,490	21,319	20,705	△614
行政サービス活動支出	28,016	29,965	28,861	△1,104
行政サービス活動収支差額	△6,526	△8,646	△8,156	490
投資活動収入	3,517	1,801	3,741	1,940
投資活動支出	1,945	2,834	137	△2,697
投資活動収支差額	1,572	△1,033	3,604	4,637
財務活動収入	-	-	-	-
財務活動支出	-	-	-	-
財務活動収支差額	-	-	-	-
収支差額 合計	△4,954	△9,679	△4,552	5,127
一般財源充当額	-	-	-	-
一般会計からの繰入金	5,843	6,982	6,302	△681
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	1,944	2,833	136	△2,697

キャッシュ・フロー収支差額集計表の特徴的な事項

決算額の主な内容	(行政サービス活動収入) 共済掛金 18,692千円 福利事業参加者負担金 1,664千円
----------	---

◆単位あたりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」を「実績」で割って円単位で算出しています。)

指標名	年度	実績	単位あたりコスト	分析内容(前年度との増減理由)
被共済者1人あたりのコスト	平成29年度	2,275 人	12,557 円	被共済者1人あたり12,867円のコストがかかっています。(被共済者数は年度末時点)
	平成30年度	2,222 人	13,866 円	
	令和元年度	2,236 人	12,868 円	
	平成29年度		円	
	平成30年度		円	
	令和元年度		円	

